

ふれあいをとおし、 体験的に 幼児を理解する

【こどもの城】では、1985年の開館当初から3～5歳児を対象に「幼児グループ」「保育クラブ」という保育プログラムがあり、たくさんのお子どもたちが育ってまいりました。その後も、子どもたちはおりにふれて【こどもの城】の活動に参加したり、遊びに来てくれたりしています。保育研究開発部では、1992年(平成4年)から幼児グループを修了した小学5年生～中学3年生を対象にした「小・中学生保育体験ボランティア」を夏休み特別期間に行っています。

数年前の自分を思い出しながら……

「小・中学生保育体験ボランティア」の活動のねらいは2つ。ボランティアの小・中学生にとっても、保育プログラムに参加している幼児にとっても、年齢の離れた人とふれあう場所になること、そして小・中学生は数年前の自分のすがたを思い出しながら、幼児について体験的に理解すること……です。

小・中学生には、幼児の身の回りの世話をしたり、遊び相手になってもらいます。一人っ子も多く、小さい子どもと接する機会も少ないので、とまどいも多いようです。

幼児が集まる30分前には、保育担当者から幼児の様子、どのように接すればよいかなどの説明を受け、幼児が保育室に入ってくる時には、入り口で「おはようございます。はじめのうちは、きんちゃんのように、靴の脱ぎを思い出しながら小さな子どもたちの遊び相手をし、身の回りの世話をします。

夏なので、天気によければプールで水遊び。暑がえを手伝い、プールで遊びの相手をし、給食の時には給食をテーブルに並べ、飲み物を配る手伝い。「給食を並べているときに、ありがたうと言われてうれしかった(中1・女)。「空いている席をみつめて「ここいい?」と聞いたら、いろんなところから「いいよ!」と返ってうれしかった(中3・女)——幼児に感謝されたり、したわれたりすると、お父さんお母さんとしての自覚と自信が生まれてくるようです。

あざせ5つシェフクッキングへの道

身近な食材でおもちゃを作って、みんなで遊ぶ「つくって遊ぶ」をひらいて遊ぶ「ファンキー・パンキー・大サーカス」は、7月18日が最終日。9月からは新シリーズが始まります。
ファンキー・パンキー・大サーカス
「こどもの城アドベンチャー」の新シリーズ「あざせ5つシェフ」が4月からスタート。5月20日は第1号の「達人」も誕生。お店を出店しました。次回は、6月24日、7月9日。

ボランティヤ

身近な食材でおもちゃを作って、みんなで遊ぶ「つくって遊ぶ」をひらいて遊ぶ「ファンキー・パンキー・大サーカス」は、7月18日が最終日。9月からは新シリーズが始まります。
ファンキー・パンキー・大サーカス
「こどもの城アドベンチャー」の新シリーズ「あざせ5つシェフ」が4月からスタート。5月20日は第1号の「達人」も誕生。お店を出店しました。次回は、6月24日、7月9日。



ボランティア活動のなかで、たくさんの“きづき”

一日の保育活動の最後に、ボランティアの小・中学生は一人ひとりに、その日の感想を子どもたちの前で話します。そして、さよならの思いだつ。そのあとで、保育スタッフとその日の活動をふりかえります。小・中学生には「だれと何して遊びましたか?」「おももしろかったこと、うれしかったこと?」「困ったことや気になったこと?」など、活動記録を書いてもらいます。言葉(文字)として記録することで、小・中学生が体験したことを、もう一度見つめ直してもらうのです。

幼児との接し方が分らなかつた小6の女子は、「自分の3～5歳の時を思い出して接するといふと分かりました。ボランティアを経て、いろいろ学びました」と感想を記しています。たくさん“きづき”もあります。保育部門としては、夏休み期間中に2日から数日間活動ができるように調整。(こどもの城)の幼児グループの修了者を中心に、活動人数は1日に2～5人程度までとして、毎年30人弱を受け入れています。



幼児が認めてくれることが、喜び、自信に

小・中学生保育体験ボランティアが始まったきっかけは、幼児グループの第1期修了者が小学5年生になったときに開いた同窓会。持ち寄ったものを交換して、楽しい集まりでもあった。子どもたち自身の手で企画し、連絡、案内状の発送を行いました。

「また、(こどもの城)に遊びに来たい、という子どもたちの声もありました。同窓会開催にこぎつけた子どもたちの「仕事ぶり」から、ただ遊びに来るだけではなく、活動する場を作れないかと考えました」と保育研究開発部の担当者。学校でのボランティア活動やボランティア学習が注目されていること、一人っ子が多く小さい子とふれあう機会が少ないこと、子どもたちがどのように育っているのを知りたかったことなどから、保育の場にも小・中学生の保育体験ボランティアを受け入れるプログラムが生まれました。

「小学生を受け入れているケースは少ないかもしれませんが、幼児グループ修了者を中心としているので、保育の場にもなじみがあるという利点もあります。小・中学生は自分の過去をふりかえりながら、幼児にやさしく教えたりすることができます。世話をしながら、幼児にできないことが私にはできる、知らないことを知っているというように、自分の成長した姿を確かめることができるのが、小・中学生が生活する上での自信につながっているようです」と担当者。

「おねえちゃんと呼んでもらえたことがうれしかった(小6・女)。「全員の子どもが手をつないで喜んでくれたこと(小5・女)。「おととい来た子が覚えてきてくれた(中3・女)。「困っているときに、助けを求めてくれたこと(中3・女)。「せんせいと呼ばれてみようにうれしかった(中2・男)——幼児が自分を認めてくれることがうかがわれます。



一日の活動の最後に活動記録を作成する小・中学生。お父さんお母さんへお礼の手紙も書いてもらいます。

「こどもの城」のボランティア活動の様子。

「こどもの城」のボランティア活動の様子。

「こどもの城」のボランティア活動の様子。

「こどもの城」のボランティア活動の様子。

「こどもの城」のボランティア活動の様子。

「こどもの城」のボランティア活動の様子。

「こどもの城」のボランティア活動の様子。

「こどもの城」のボランティア活動の様子。

「こどもの城」のボランティア活動の様子。

「こどもの城」のボランティア活動の様子。

「こどもの城」のボランティア活動の様子。

「こどもの城」のボランティア活動の様子。

「こどもの城」のボランティア活動の様子。

「こどもの城」のボランティア活動の様子。

「こどもの城」のボランティア活動の様子。

「こどもの城」のボランティア活動の様子。

「こどもの城」のボランティア活動の様子。



遊べ! キャスルトレーン

Nゲージの鉄道模型を走らせて楽しむ「遊べ! キャスルトレーン」。小さい子どもたちは、広いスペースに自由にプラレールをレイアウトして楽しみました。次回は、秋に開催する予定。

親子で楽しむ「ファミリープレイタイム」

親子で楽しむ「ファミリープレイタイム」。5月28日には、親子でお母さんを守る「マックローヒーローズ」を行いました。次回は、6月25日に「おやこで遊ぼう対決!」。

ファミリープレイタイム

親子で楽しむ「ファミリープレイタイム」。5月28日には、親子でお母さんを守る「マックローヒーローズ」を行いました。次回は、6月25日に「おやこで遊ぼう対決!」。



天の川、流れ星をイメージした造形

7月7日の「七夕」にちなんで、造形スタジオでは6月20日～7月7日に「こども造形展」が行われます。親子プログラムは順次開催されています(ミルキーウェイ)。6月24、25日、7月1、2日の土・日曜日にはクリエイティブコーナー(小2～)で「七夕シューティングスター」を作ります。

たんざくに願いをこめてさざなみかざり

プレイホールでは、大きなさざなみに願いをこめてたんざくをかざる「天までとびぬかぬこと」。「元気で過ごせますように」「サッカー選手になりますように」など、お母さんお父さんの願いを天にとどけます。7月1、2日(11～4時)、7月4～7日(11～4時)。

「こどもの城アドベンチャー」の新シリーズ「あざせ5つシェフ」が4月からスタート。5月20日は第1号の「達人」も誕生。お店を出店しました。次回は、6月24日、7月9日。

「こどもの城アドベンチャー」の新シリーズ「あざせ5つシェフ」が4月からスタート。5月20日は第1号の「達人」も誕生。お店を出店しました。次回は、6月24日、7月9日。

Nゲージの鉄道模型を走らせて楽しむ「遊べ! キャスルトレーン」。小さい子どもたちは、広いスペースに自由にプラレールをレイアウトして楽しみました。次回は、秋に開催する予定。

親子で楽しむ「ファミリープレイタイム」。5月28日には、親子でお母さんを守る「マックローヒーローズ」を行いました。次回は、6月25日に「おやこで遊ぼう対決!」。

親子で楽しむ「ファミリープレイタイム」。5月28日には、親子でお母さんを守る「マックローヒーローズ」を行いました。次回は、6月25日に「おやこで遊ぼう対決!」。

7月7日の「七夕」にちなんで、造形スタジオでは6月20日～7月7日に「こども造形展」が行われます。親子プログラムは順次開催されています(ミルキーウェイ)。6月24、25日、7月1、2日の土・日曜日にはクリエイティブコーナー(小2～)で「七夕シューティングスター」を作ります。

プレイホールでは、大きなさざなみに願いをこめてたんざくをかざる「天までとびぬかぬこと」。「元気で過ごせますように」「サッカー選手になりますように」など、お母さんお父さんの願いを天にとどけます。7月1、2日(11～4時)、7月4～7日(11～4時)。